

2018年1月31日  
京成電鉄株式会社

## 千葉県、千葉市、千葉中央警察署等と連携して 踏切安全啓発運動を実施しました 1/26(金)京成千葉駅にて

京成電鉄（本社：千葉縣市川市 社長：小林 敏也）では、1月26日（金）、京成千葉駅（千葉県千葉市中央区新町250-3）において、千葉県、千葉市、千葉中央警察署等と連携し、ご利用のお客様に反射材やチラシ等の配布を行い、踏切の安全啓発運動を実施しました。

これは、九都県市首脳会議（※）における合意に基づき、多発する踏切事故の現状を踏まえ、踏切の安全対策に関する啓発活動の一環として実施したもので、千葉県・千葉市共催のもと、関係行政・団体・鉄道事業者が連携して取り組んだものです。

※埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県知事、横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市の市長により構成され、共有する膨大な地域活力を生かし、共同して広域的課題に積極的に取り組むことを目的とした会議です。



（写真：チラシ配布当日の様子）



（当日配布した反射材、チラシ）

踏切安全啓発運動の詳細は、次頁の通りです。

**踏切安全啓発運動の実施について**

1. 日 時 1月26日（金） 14：30～15：30
2. 場 所 京成千葉駅西口改札前  
【所在地】千葉県千葉市中央区新町250-3  
※JR千葉駅改札前においても同時開催
3. 共催団体 千葉県  
千葉市
4. 参加団体 千葉中央警察署  
千葉中央交通安全協会  
東日本旅客鉄道（株）千葉支社  
京成電鉄（株）
5. 内 容 駅をご利用のお客様に対し、反射材やチラシ等を配布

以 上